

平成28年 鳥取市教育委員会 9月定例会 会議録

1 日 時 平成28年9月27日(水) 15時30分 から

2 場 所 鳥取市教育センター2階 第1研修室

3 出席者 [教育委員]

教育長 : 木下 法広

委員 : 山脇 彰子

委員 : 石谷 充

委員 : 藤井 喜臣

委員 : 畑 千鶴乃

[事務局]

事務局長 : 尾室 高志

次長兼教育総務課長 : 木村 義彦

次長兼学校教育課長 : 豊福 聡

次長兼生涯学習・スポーツ課長 : 奥村上 雅浩

文化財課長 : 富田 恵子

学校保健給食課長 : 平戸 伊寿美

中央図書館長 : 田村 晴夫

教育センター所長 : 竹内 通恵

学校教育課参事 : 河上 照雄

教育総務課長補佐 : 河口 正博

学校教育課長補佐 : 山根 ちはる

[傍聴者] 1名

4 会議次第

○行事報告及び行事予定について

[教育総務課]

【説明・協議事項】

(1) 「鳥取市立小中学校における障がい者を理由とする差別の解消の推進に関する教職員対応要領」の策定について [教育センター]

【報告事項】

(1) 教育委員会委員の任命に対する市議会の同意について [教育総務課]

(2) 第13期校区審議会(第2回)審議概要について [校区審議室]

(3) 秋の文化財関連イベントについて [文化財課]

(4) 9月定例会市議会一般質問教育長・事務局長答弁要旨について [各課等]

(5) 京都産業大学と鳥取市教育委員会との連携協力に関する協定について

[生涯学習・スポーツ課]

【先回定例会の議事録について】

【その他】

(1) 次期委員会の開催について

10月定例教育委員会	平成28年10月28日(金)	13:30	～	鳥取市教育センター
11月定例教育委員会	平成28年11月29日(火)	13:30	～	ホテルモナーク鳥取
総合教育会議	平成28年11月29日(火)	16:00	～	ホテルモナーク鳥取
12月定例教育委員会	平成28年12月27日(火)	13:30	～	未定
教育委員会親睦会	平成28年12月27日(火)	18:00	～	未定

5 会議概要

15時30分 開会

木下教育長 あいさつ

○行事報告及び行事予定について

教育総務課長（資料に基づき説明する。）

【説明・協議事項】

- (1) 「鳥取市立小中学校における障がい者を理由とする差別の解消の推進に関する教職員対応要領」の策定について
教育センター所長（資料に基づき説明する。）

【報告事項】

- (1) 教育委員会委員の任命に対する市議会の同意について
教育総務課長（資料に基づき説明する。）
- (2) 第13期校区審議会（第2回）審議概要について
教育総務課長（資料に基づき説明する。）

【質疑等】

(委員)

他の市町村では小学校の統合というのは結構もめていて、子どもの数は少なくなっても地域の拠点だから残してほしいということはあるようですが、このように地元から統合等の要望が出てそれを受け止めるというのは良いことだと思います。子どもの数があまりにも少なくなると、必要な競争もできなくなるので統合等ということも理解できます。ただ、これから審議されるとは思いますが、神戸小学校と江山中学校の距離が5.7kmと資料にありますが、家から神戸小学校までがそれ以上かかる子もいるわけで、スクールバスが必要とか路線バスの充実という話も出てくると思いますが、それは受け止めないといけないと思います。

(木下教育長)

これまでも実は何年も前から統合問題があって、統合したときにはスクールバスを考えるとという説明をしてきているので、おっしゃるとおりだと思います。

(教育総務課長)

スクールバスについては、学校のあり方検討会等でも議論がなされていると思いますので検討していきたいと思っています。

(3) 秋の文化財関連イベントについて

文化財課長 (資料に基づき説明する。)

(4) 9月定例会市議会一般質問教育長・事務局長答弁要旨について

教育総務課長 (資料に基づき説明する。)

学校教育課長 (資料に基づき説明する。)

教育センター所長 (資料に基づき説明する。)

学校保健給食課長 (資料に基づき説明する。)

文化財課長 (資料に基づき説明する。)

生涯学習・スポーツ課長 (資料に基づき説明する。)

【質疑等】

(委員)

気高町体育館のことですが、そろそろ合併後の鳥取市で考えないといけない時期にきていると思いますし、少子化が進むなかで学校施設を開放することがしやすくなるのではと思います。統合しても体育館はそのまま使うということができるので、そういう視点で考えていけないと思います。鳥取市でもいろんな施設を点検して公共施設のあり方の見直しをされていますので、そういったことを考えないといけない時期だと思います。

(委員)

LGBTに関する学校教育での支援についてですが、こういった議論が取り上げられるようになったことを個人的には嬉しく思います。ただ、日本ではLGBTという言葉がよく使われるのですが、実はその後ろにQがありまして、自分の性に対してクエスチョンの人、つまりLでもGでもBでもTでもない或いはLGBTのどれにあてはまるか自分ではまだわからない、決められない、決めようとは思わないといったクエスチョンの人、先進国ではLGBTQと呼ばれることが一般的です。私はこのQというのは、まさに発達の中の子ども達を示す言葉だと思い、大切にしたいと思っています。思春期、青年期にさしかかる子ども達というのは、自分の性がどうなのかということがまだ自分の中で確固たるものがないし、違和感を持っているのかどうかさえ自分の中でよくわからない、というようなQを大切にしたいと思いますので、子どもを支える教育の現場ではまさにそのQの支援なのだろうと思います。違和感とまではいかななくても、よくわからないということを先生に話せる場が

あればいいな、そういうことが先生に届くといいなというところからスタートではないかと思います。Qに対する寄り添いというところから学校段階での支援は始まっていくのではないかと思います。

また、性の多様性はもちろん子どもだけの話ではありませんので、高齢者の方の性も多様なわけで、例えば地域の拠点である地区公民館で高齢者のLGBTQの方々に対するプログラムが展開されていくことがこれからのありようなのではと思います。先進諸国ではすでに実践されていることですので、地域に根差した公民館において、そういったプログラムが取り組まれることが少しでも検討されていけばいいなと思います。

(5) 京都産業大学と鳥取市教育委員会との連携協力に関する協定について
生涯学習・スポーツ課長（資料に基づき説明する。）

【先回定例会の議事録】

【その他】

(1) 次期委員会の開催について

10月定例教育委員会	平成28年10月28日(金)	13:30	～	鳥取市教育センター
11月定例教育委員会	平成28年11月29日(火)	13:30	～	ホテルモナーク鳥取
総合教育会議	平成28年11月29日(火)	16:00	～	ホテルモナーク鳥取
12月定例教育委員会	平成28年12月27日(火)	13:30	～	未定
教育委員会親睦会	平成28年12月27日(火)	18:00	～	未定

教育長 以上で9月定例教育委員会を終了します。

閉会 17時5分